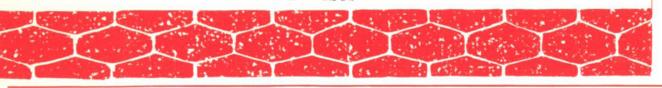


ROTARY CLUB OF

# KANAZAWA-NORTH





#### 金沢北ロータリークラブ

例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:卯辰山・ホワイトハウス

事務局:金沢市尾山町9-13·金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長: 宗田 市太郎 幹事: 平尾 信明

情報委員長:清水 忠

1977·4月28日 第89号



## "二百海浬の教訓"

石川県漁連専務理事 北村 重雄氏

十年前、波静かな地中海の一小国マルタから湧き上った二百海浬の主張は、燎原の火のように発展途上国に拡がり、最後まで首肯を 拒否し続けていた経済大国米ソをも遂に捲き込んで、今や漁業専管 水域二百海浬の設定は、世界の大勢となってしまった。

日本の漁業は、文字通り四面楚歌の状況にある。こ、当面は、外 に向ってはソ連との忍耐強い漁業交渉を持続しなければならないし

内にあっては遠洋から沿岸へUターンしようとする漁業界の再編成を解決しなければならないなと、内憂外患一挙に噴出する極限状況の中で、漁業者の苦悩ははかり知れない程大きなものがある。 国民は、何れは自らの食糧資源につながるこの問題を、全体の問題として真剣に取り組もうではないか。

唯この際、二百海浬が与えた教訓を、日本人は決して忘れてはいけない。

一つは、かっては海苔の主産地であった東京湾を工業化と都市化の中で泥濘の死の海としてしまったように、日本人は自らの手で自らの母なる海を汚し続けて来たということである。そしてそれが、自らの海を追われた漁民をして沖合へ遠洋へ他国の近海へと駆り立たせ、列国の日本への反感と二百海浬主張の一因を作ったということである。

今一つは、略奪漁業の姿勢である。そこに魚がいれば、その魚の再生産という明日のことには 一顧も与えず、すべてを取り尽さずにはおられない日本人のあり方は、自然の摂理に対する冒涜 であり、自らの身に資源枯渇の火をふり注ぐ自己破壊である。

敢えで漁業に限らない。ASEANやEC、中東、アメリカ等世界各国への輸出競走の中で日本人が起している摩擦現象の中に、将来への展望を忘れた、日本人のなりふり構わぬエゴイズムのむき出しの姿勢がないだろうか。

謙虚に反省することは、二百海浬の与えた大きな教訓である。

---金沢北RC例会卓話より---(文責 清水 忠)

# 私の名刺

增 江 博



私は大正年間にこの世に生を享けた。

家は代々材木屋を家業として金石港で営み、仕入れは遠く北海道まで船足を延ばし、近くは能登材を、販路は主として金沢市及びその周辺の材木の小売屋さんであったが、大東亜戦争により木材業は統制経済に移行され、混乱のうちにも半ば役人とも言うべき職業を体験し、軍需省、陸海軍省との取引の毎日であった。

戦争は勝利か敗北しかないのである。

しかし不幸にも我が国は敗戦の憂き目となった。

企業も自ら元に還ったのであったが、戦後の混乱は狂乱にも等しく

国家経済は破滅にひんし、大企業は申すに及ばずとりわけ我々中小企業が蒙った弊害は筆舌に尽せないものがあった。

そういった激動期を経験し、昨年は還暦を迎えた。これ又人の子として定められたコースである。 これ迄の成長と生活に感謝せねばならない。それは誰になされるべきであろうか。不壊にも「誰が 為に」と言う気持が……それを置くには余りにも激動の戦前戦後であったと思っている。

親の恩、師の恩、先輩の恩、その他友達、兄弟等の恩に対して真の理解が出来るようになるのは 一寸先の事のようである。

かく思う時、世間並びに感謝と恩に対する観念についての今一段の自己的解釈がなければならぬ様 に思考されるのである。

安価な感謝ほど自己欺瞞と自己満足に陥れるものはあるまい。

他人を欺くものはあるまい。たとえ人世のうるおいとなり得たとしてもである。

今幸いにも先輩諸兄の御理解により金沢北ロータリークラブの末席を穢すことになった。恩、感謝、 そうして社会的使命を!!

職業は木材、新建材の卸売業(一部小売)、趣味は美術観賞と麻雀、家族は妻玄美、長男博夫(加賀木材株式会社専務取締役)、二男邦博-分家-(加賀木材株式会社取締役建材部長)、長女悦子は日本電解研磨研究所に嫁いでいる。

# 理事会報告

4月21日(木) ホワイトハウス 出席者 12名

#### ●社会奉仕委員会

「ロータリーの森」の件

年次大会記念事業とは切り離して考え、金沢5 RC合同事業という方向へ持っていく。

その場合 事業費総額

400万円

会員負担額(1人当り) 12,000円

#### ●職業奉仕委員会

職場訪問例会(夫人同伴)の件

5月12日(木)、ホワイトハウスで昼食、その 後マイクロバスにて水野会員宅を訪問。美 智子妃殿下への献上品を拝観する。

夫人会費 1,500円

●山田安隆元会員へのお見舞の件

# ロータリー随想 京都再発見

柴田 三郎

私は、仕事のお蔭で50年を、商用の旅でずいぶん各地を廻ったが、青二才時代も、あれこれ節約 しても旅館だけは其の土地での一流を選んだ。衛生的で心豊かに休養がとれるからである。

京都では、麩屋町の "柊家" と問屋町の "晴鴨楼" が好きであった。戦後であるが当時一流であった "都ホテル"に宿泊した折、全従業員の「要求貫徹」なる勇ましきハチマキ姿にはガッカリした。

京都は、いつ幾度訪れても飽きず、見果てぬ、大好きな街である。奥深い歴史があって、ワビがあり、サビがあり、もの静かなただずまいに加えて、雅やかな京都なまりにも魅力があり、華麗な手造りの和菓子、仁清、乾山を偲ばす京焼など……。



長女と長男を相次いで京都に学ばせたのも、こうした私の先入感からで、この2人の8ヵ年を陣中見舞の口実に京都を訪れるのが、この上もない喜びであった。長男の下宿は高野川のほとり、北山杉の山並みも遠からぬ田園の中に在った。

楽隠居したら此の界隈で……と、土地を求めようかとさえ考えた事もあったが、計らずも今の洛北RCのテリトリーであるのも奇縁である。

こんどの竜安寺は、何回目かであるが、あの縁 側にゆっくり坐して瞑想、心眼で視る禅の庭であ ると思うが、悲しいかな、私には到底その境地に はなれない。工事中で見られなかったが、ここに

有る「吾れ、唯、足るを知る」の石の手洗鉢は瞼にやきついている。金閣は背景の衣笠山があって 引き立っているが、池の中に浮んで見える黄金の楼閣にこそ美観を発見する。義満ほどの風流人、 定めし、それを計算にいれての設営であったろうか。

この近くに、"旅亭きぬかけ"が在って、しゃれた和風で、かっては、よんごとなき御仁の別邸らしい風情である。昭和24年頃の早春の一夜を比処で過したが、底冷えのする翌朝、障子をあけると庭園は、意外や美しい雪景色である。青い竹、真紅の椿の白との配色が素晴らしく、そして目を上げると、"きぬかけ山"が華麗な銀色に映えていて、まさに天下の絶景である。

昔、足利義満が、暑いある日、涼感を求めて「あの山に雪を降らせよ」と下知を出した。世は思いのままになる驕れる将軍の難題であった。京は上を下への大騒ぎの果て、街中の白絹をかき集めて山を包み、雪に見せた。爾来、この山を"きぬかけ山"或いは"衣笠山"と呼ぶようになった……と。

幸運なるかな、今朝の柴田将軍は偶然にも、大自然に恵まれて雪の "きぬかけ山" を望見したのである。帰りがけに女中さんが、スペーシャル・サービスに案内してくれたのが、時の自由党の大野伴睦親分が、今のロッキードのような汚職にからんで身を此処に潜めたが、検察に踏み込まれた彼氏は、とっさに、ふとん部屋に逃げ込んだ。豪華な2階の一室に金屛風が立っていて、それをよけると廊下に通じて押し入れがあった。元禄の昔、吉良の屋敷の掛軸の裏に逃げ道があった、それである。くだんの女中さんの曰く「新名所どっせィ……」と、なるほど迷所だわいと苦笑を禁じ得なかった。

洛北さんとの懇親会で隣り合わせて名刺交換すると、「株式会社きぬかけ菓舗、社長北浜清一」とある。私が"旅亭きぬかけ"を憶い起したのは当然で、私の物語に北浜さんの目は反応に輝き「私の工場は、その近所です。あれは昭和15年、さる財界人が、金に糸目をつけず建てたもので、若くて美しい女将が居たでしょう……残念にも近年とりこわして、鉄筋の電報局が建ちました」と。もう一度、訪ねて見たかった私はガックリしたが、30年忘れ得なかった消息を、詳細に御存知の北浜さんと隣り合ったのも、ロータリーのとりもつ奇縁であった。

### 第 177 回 例 会

◆ 4 月14日休晴 ホワイトハウス 12:30~13:30



講話 \*書と私" 横西霞亭氏

2. 出欠 出席32名、欠席13名 出席率71.11% ビジター20名

3. 来訪者 松任RC 立野裁二君 (石材加工) 金沢RC 玉田晴二君 竹島郁夫君

角間喜一君、加藤晃君 江川昇君、北元喜雄君 北公夫君、中村外志郎君 金沢東RC 矩幸成君、石動隆信君 浅田裕久君、大樋年郎君 金沢西RC 新谷喜義君、松村弘君 寛国彦君、疋田秀久君 金沢南RC 得能節朗君、新家常男君 成瀬栄蔵君

4.会 務 O 国際奉仕委員会 炉辺会合報告 O 社会奉仕・親睦委員会 「ロータリーの梅林」清掃奉仕

午後5時より

「花見宴会」 午後6時 ホワイトハウス

5. 幹事報告 O R.I. 第361地区インターシティ・ゼネラ

ル・フォーラムご案内 と き 5月15日(日)12:00~16:30

登録料 2,000円

出席義務者 全員、特に正副会長、幹 事、社会奉仕・職業奉仕委員 新入会員

O 4 月定例理事会 4 月21日休例会終了後

6. 今日のニュース 21世紀の超特急リニアー・モーターカーの国鉄実験センターが宮崎県日向市に完成。全長7軒の実験線で、時速500粁のスピードと、無騒音、無振動の夢に挑戦。

### 第 178 回例会

◆ 4 月21日休)晴 ホワイトハウス 12:30~13:30



1. 講話 \*200海浬問題について\* 石川県漁業 協同組合連合会 専務理事 北村重雄氏

2. 出欠 出席35名、欠席10名 出席率77.78% ビジター17名

3. 来訪者 金沢RC 坪野俊雄君 内田一君

井沢郁朗君、中田雄次郎君 金沢東RC 中田尚君、池上英之助君 加藤義一郎君、小管正夫君 中土居啓君、保田肇君、福光博君 金沢西RC 山本基宗君 坂本宗一郎君、進藤太一郎君 金沢南RC 古作文衛君、竹山昭夫君 柿木英夫君

4. 会 務 O 例 会委員会

年間賞顕彰 庄田厚郎君 2ヵ年 〇国際奉仕委員会 4月22日~28日は米 山週間につき、米山奨学会に1人1,000

円の特別寄附を行います。

5. 幹事報告 0 4 月定例理事会 本日例会終了後

○ 第10回金沢5RC合同ゴルフ親睦コンペ 5月5日(祭) 11:42 スタート 片山津ゴルフ場 会費 3,00円

注 参加申込みは4月28日休まで

○第1回ローターアクト公開討論会 と き 5月29日(日) 10:00~ ところ 医王山スポーツセンター 登録料 2,000円

○ R.I.第361地区協議会 6月26日(日) 10:00~16:00 岐阜グランドホテル

6. ニコニコBOXO長男住宅新築内祝 土原一二君 O初孫誕生につき 本江他美夫君

7. 今日のニュース 日銀は15ヶ月ぶりに公定歩合を 1%引下げ、個人所得税の6500億減税 公共投資の繰上げ支出と共に、景気浮 揚の3本柱始動さす。

# ロータリーニュース



●炉辺会合

情報委員会 4月1日PM6:00 清水会員宅で 出席者 宗田、平尾、清水、柴田、小林、吉山、俵、桜 井、松本、米沢(修)、大村 計11名

国際奉仕委員会 4月13日PM6:00 若野会員宅で 出席者 若野、山上、米沢(繁)、小杉(守)、本江、岡田 平尾 計7名

● 小松東(仮)ロータリークラブ創立総会 4月2日PM2:00 小松商工会議所 当クラブ出席者 宗田会長、岡田副会長、釣見副幹事、佃 沢田会員

●バッファローロータリークラブ歓迎会 4月13日PM6:00 センチュリープラザにて 当クラブ出席者 宗田会長、平尾幹事

●ロータリー梅林清掃と花見の宴4月14日PM5:00 出席者 25名